

一方、オーストラリア、ヨーロッパなどから世界漫遊の途中、来日し、登美ヶ丘カトリック教会司祭館に逗留される知名人も数多く、この方々をゲストとして迎え、我が国の不況の由來、見通しなどにつき、ご進講申上げられることもあったわけです。

この通り、当英会話クラブは、単に英語の上達を目指す教室ではなく、参加者諸君が知見を交換するユニークなサロンでもあると申せましょう。

使用テキストは、NHK第二放送

「英語会話」各月号、毎週日曜午後七〇〇〜八・三〇、於司祭館。

ランニング

世話役 白石 雅紀

日曜の朝六時半に園庭集合、皆の呼く息が白い。一面の霜野原の中を寒さに負けず駆け抜ける。腕が腹の回りが冷え冷えとする。つめたい汗がっつりと流れる、冬の日。

じっとしていても汗ばむ、蝉の声、照り返すアスファルトの日射しの下、只ひたすらに走る、滝の汗の夏の日。いろんな日があったけれど、いつの日も八時頃に帰宅、風呂場に飛び込んで流す一ト時、フッフッと湧き出す充

実感、女房子供の寝操(ネザマ)を脇目に、ヤル時のビールのうまさ、思わず「今日もヤッタゼ」このパターンは変わらないナア。

物の本に曰く、ランニングの効能にふとりすぎ、胃病、便秘、腰痛、気管支炎、ノイローゼ、高血圧、低血圧、糖尿病、腎臓病、に効くと。逆に云ってこれらの病気の大半が日頃の運動不足が起因するらしい。しかし、理屈は後でこねるとして、ビールがうまくて体力が付いて、仲間が出来て、これがほとんど金をかけずに達成出来る。結構づくめの運動部が我等のランニング部。

グリーン神父さんも熱心に御参加頂きその健脚には全員一目おいている。部員は総勢一八名、いろいろな都合もあつて日曜日は一〇名程度の参加が常のよう。

「それにしても朝の六時半はキツイナア」の声があり。確かに、その気になつていても油断をするとツイ寝坊してしまふ。まず時間までに起床できるかどうかが厳しい自己との戦いの最大の関所。

「八時からでどんなもんだらるか」改善提案有ともかく、あなたも、あなたも、あなたも、ほんの軽い気持ちで参加してみませんか。きつと今迄にあなたを経験した事のないような、素晴らしい世界が拓けてくることでしょう。昨年の奈良市民耐寒マラソン大会が

因で誕生したランニング部は、本年もこの大会参加を目標に走り込んで行く積りで全員張り切っております。部員以外の参加大歓迎。頑張ろう。



マージャン

世話役 丸岡 惟浩

現在会員数二〇名
今までは旧メンバー一名で競技及



び総会は司祭館を使用し、マージャン卓も、は二台ありますが現在二〇名の会員では卓、牌など五台は必要になり、場所も問題になってきます。これからはこの問題を解決するのが第一の条件であり頭の痛いところですが、ですから今までクラブ活動は四回位しか開催しておりませんが、クラブ主催のTCO・全員に呼びかけましたマージャン大会は二回開催いたしております。

(TCO会員一四六名中マージャンの出来る人七一名が登録されています)

第一回 五〇年一月五日

司祭館にて
参加人数 二九名
優勝 山家康嗣氏

第二回 五〇年八月三十一日

司祭館にて
参加人数 二四名
優勝 石川 武氏

第三回は十一月中旬に開催予定でしたが都合で五一年一月に行います。競技方法は半チャン四回のトータル賞は優勝カップ及び賞品

二位、三位、五位、十位、二十位
BB賞、ラッキーセブン賞、役満賞、オールブランク賞、大波小波賞etc.、あり、次回には多数出席下さいますようお願いいたします。